



白紙還元派の一黨

此事實を何と見る

平驛から鮮魚の積出し

本縣沿岸の鱈漁が一月半々異常な豊漁で殊に石城各濱の活ら鈍子及び房總方面のもの況は戦場さながらの繁忙を示してゐるが此の溢るる鮮魚は従来鮮魚と云はれた小名濱方面からの泉驛に殺到する出荷が同驛にのみ切れず其のたゆまぬ鮮魚輸送を阻止され、て余儀なき乾魚その他の加工に廻理されてゐる現状を目下猛進中である平小鐵道の片溜線が出来ればと面のおたり其の急激な増産されてゐるが事實この鮮魚の結果

勇士に少女の眞心

霜の夜も國の護りご一線に

平字北白銀町四〇水戸部照子さんは市内常陽銀行支店に勤めてゐる少女だが勤めの暇に分厚な純毛靴下三足、日の丸鉢巻三本、下帯六本を作り上げ今二十日第一線勇士に送つて下さいと左記の手紙を添えて市役所に寄託した

非常時下に於きましてお國の爲、銃後の饑りに幾分なりとも盡したいと心に念じつゝも職業に立つ身として一人前の仕事も出来ぬやうな不甲斐のない我が身のこととて何も出来ずに居りました

日刊新聞	一月二日
毎日新聞	一月二日
朝日新聞	一月二日
読売新聞	一月二日
中央日報	一月二日
東京新聞	一月二日
毎日新聞	一月二日
朝日新聞	一月二日
読売新聞	一月二日
中央日報	一月二日
東京新聞	一月二日

常識講座

機械的とは或動力に依つて一定の法則下に動きの品を作る機能あるものを謂ふ此機械の如く支配され其れ以上の生命と云ふが如きを認められざるを機械的と云ふ

小川江改修記念

建碑協議會

工費千八百圓

石城郡小川江組合に於て農林補助を受け工事中である全水路の大改修は急上る三月を以て完成するの豫め計画されてゐる右記念碑の建設に高さ十尺幅四尺五寸、厚さ八寸の仙台石その他の材料を調

村井少將視察

青年校の査閲

本市青年学校の教務査閲は来る二十二日午前九時第一小學校に於て行はれるが査閲官は小野歩兵少佐位で當日特に平野校の成績を見るべく第二師團司令部附村井少將の視察ある筈で生徒数は第一青年九十名、第二青年三十名の計百二十名である

平驛今月上中旬の

貨物の動き振はず

昨年の如き特別荷がない

貨車の不廻りが原因

平驛に於ける今月上中旬の貨物の動向は前年同期に較べると上旬は振はなかつたが中旬は今日までのものを合算して稍々盛返して来た兩旬の發着及び收入を上げれば

上旬發着三八二噸(一〇四九)到着三七四噸(四二七四)收入三〇六八噸(三二四六)中旬一三〇〇噸(一七二七)到着八五二噸(七九三六)收入四二五七噸(五一三五)括弧内は前年同期

で上旬は貨車收入共に減じたが中旬は荷量が殖えて收入は引

平驛に於ける今月上中旬の貨物の動向は前年同期に較べると上旬は振はなかつたが中旬は今日までのものを合算して稍々盛返して来た兩旬の發着及び收入を上げれば

上旬發着三八二噸(一〇四九)到着三七四噸(四二七四)收入三〇六八噸(三二四六)中旬一三〇〇噸(一七二七)到着八五二噸(七九三六)收入四二五七噸(五一三五)括弧内は前年同期

で上旬は貨車收入共に減じたが中旬は荷量が殖えて收入は引

謹んで陣中より

御祝詞申上ります

平市中盤出身 大山一美

謹賀新年、謹んで陣中より御祝詞を申上ります、初日の出東天に紅く輝く頃、戦地では遙かに故國の空を拜し一翳に萬歳を三唱致しました、折柄遠くに聴ゆるは懐しき故國の皆様が戦勝の春を響く歡呼の聲、喉に浮ぶは旗の波、或は社頭に

不幸敵弾の爲め

佐藤武

石城郡出身

御一同様益々御清榮の段奉賀候、陳者小生第一線に參加中は一方ならぬ御厚情を賜はり只々感謝の外無之候然るに不幸富金山の戦にて敵弾のため頸部背貫通銃創を負ひ長く野戰病院に治療とあり歸還するの止むなきに至り残念ながら昨秋内還現在に及びお苦しさ、最後まで奮闘出来得ざるをうらみ皆々様に申謝なき次第に御座候、然し一日も早く全快再起御奉公の念止め難く誓つて再び第一線に參加致したき念願に候、御慰問状御轉送に接し御禮斯の如くに御座候、敬具

古河炭礦の健保

議員選舉

石城郡古河村古河炭礦健康保險議員選舉は来る二十九日午前九時から午後四時まで同礦事業事務所にて行はれるが選舉長は事務課主任小林修氏有権者五百四十名の議員定数六名に對して数名超過の立候補する模様で期日の切迫に於て相當の競争を演出するものと見られてゐる

國婦員が共同作業で護符を献金

石城郡三坂村の中三坂國婦員會分區員一同は昨秋の秋收農期に共同作業をなして得たる金で八幡神社の護符を受け郷土出身勇士に送り残つた金二十圓を國防費に献金した

二勇士の寄附

石城郡野村の下神谷出身歩兵曹長新妻雄雄君は松崎部隊に屬して活躍の程休暇で歸郷同村後會に金十圓を寄附した、又同村出身で草野部隊下に奮闘中の齋藤吉榮君も戦地から金五圓也を銃後會へ寄附送金されたので兩勇士の寄附には村民一同感激させられてゐる

平市參事會

明廿一日午後一時

平市參事會は明二十一日午後一時から開かれるが主なる件目は平窪、四波地内に於ける瀧瀬池池改修(工費約五千圓)及び第二十五區(八幡小路)々長鍋田三善氏が病氣退散せる後任並ぶ市の社會事業助成會が建設する授産場敷地に小學校基本財産田を貸付くるもの

挫礁船乗組員も船も無事

小名濱町高橋友吉所有漁船資來丸(一八噸)は去る十八日夜江名町折戸海岸に於て吹雪のため針路を誤り暗礁に乗り上げ救助船を受けて乗組員十名は無事であつた難船は満潮時に曳船しこまれた無事を得た

情夫になる

逃走中のお尋ね者

石城郡赤井村の大字赤井中平居住士土達藤利(一四)が去る十七日未明泥酔して同村赤井の鐵橋を渡り誤つて轉落即死したる平雪の検視は既報したが昨夜共飲酒したる同僚山形縣南陽郡南原村生れ前科三犯高橋源吉(一四)を參考に取調べたところ源吉は一昨十二年十一月小名濱町西魚行商木村きく子(一四)の情夫になるからと偽り同様してきく子の鐵の買出し資金、百圓を捲上げ逃走したので其筋のおたづね者であることが判つた

鐵道採用試験

廿九日暫中にて

鐵道の備人採用試験は来る二十九日午前九時から磐城中學校内に於て施行されるが同受驗者は平、高萩間及び赤井、小川間の同受驗區域のみで約一千名に上るであらうと

二百圓捲上ぐ

逃走中のお尋ね者

石城郡赤井村の大字赤井中平居住士土達藤利(一四)が去る十七日未明泥酔して同村赤井の鐵橋を渡り誤つて轉落即死したる平雪の検視は既報したが昨夜共飲酒したる同僚山形縣南陽郡南原村生れ前科三犯高橋源吉(一四)を參考に取調べたところ源吉は一昨十二年十一月小名濱町西魚行商木村きく子(一四)の情夫になるからと偽り同様してきく子の鐵の買出し資金、百圓を捲上げ逃走したので其筋のおたづね者であることが判つた

御誂にも既製品の高層洋服店

電話二二二六

新製ダイヤン付 ウエル万年筆

一、五〇以上

商工省主計「代用品工業振興會」出品申込の各種代用品

一萬數千點中萬年筆としてはウエルを第一點嚴重なる鑑査に合格したる新興國策製品

代理店 魁文堂 電話三三三三

炭業方百

木炭材の屑から
下駄の台木

深ぐるみで拂下代
金の二十割を収益

秋田縣の大曲營林署に於ては管内國有林所在の山村部落二百余戸に對して其の部落に適合する經濟更生計畫を立て若々と實績を上げつゝあるのであるが皮革統制下に於てその代用品としての下駄の需要激増に鑑み地元産の副業として木炭材として拂ひ下げた官林中に木炭材に不向きである「深ぐるみ」を以て下駄の荒木取りを行はせ山村部落民の下駄の自給自足をなせる一方に於ては此の製品をば同營林署で全部取まとめて大曲町製物同業組合と特約なし販賣することに決定、且下同組合から講師を迎へて山村部落に荒木取りの講習を開いてゐる

値段は組合せ(一足分)十錢片足取り十三錢、流線型(一足分)十錢、甲良(一足分)六錢、子供片足取り七錢で木炭材として拂ひ下げを受け、〇・五二立方(拂ひ下げ代金九十錢)の「深ぐるみ」から組合せ三十足(三圓)片足取り二十三足半(三圓五錢)流線型十九足(一圓九十五錢)甲良三十九足半(二圓三十七錢)子供片足取り五(三十五錢)合計十四七十二錢の約二十割の収入を見るに至り、

従来山村部落民が薪としてより省みられたかつた「深ぐるみ」が一躍して廢物界の寵児となり頗る有利な副業として豫期せざる大歓迎を蒙り山村部落民の一大福音とされてゐる

牛も豚も優良品の自慢

肉の御 三三三屋 平市 田町
用命は

ると(完り)

産科 院長 木村寅次郎
婦人科 醫學博士 内木宗八
外科 藥劑師 大岩俊雄
藥局
平市新川町九一
入院隨意 木村病院
病室完備 電話一六四番

便利で 經濟な 日下家政婦會の
派出婦を御利用下さいませ
身元確かで品行方正ですから
何を任せしてもご安心です
命令(同志)の加入を御誘ひ致します
派出なき閉居に裁縫や授教致します
◎日下家政婦會
会長 日下すい子
電話七二三番
平市白銀町十番地

幸福の父
健康の母たらんには
召し給へ！
機那サフラン酒は
子寶を得て見し。



定價 二瓶廿二円
房東 仁澤吉

平市五丁目角 山野邊藥局

二新時代の要求二
附屬事業に等外看護婦を特設いたし
皆様の御用向へ身元確實なる婦人を
派出致します。
平市南町 平看護婦會
電話三〇七
會長 菅野キヨ
御手不足の御家庭
軽い御病人の付添
妊婦産婦の御家庭
經濟的な御便
宜御用命をお
願ひ致します

質を高く
良品質を
安田系統の帝國海上
帝國海上火災保險株式會社
平代理店 關内正
平町二丁目 電話一六番
事務取扱者 阿部助次郎

病室増築、手術室完備
産科 醫學博士
婦人科 五十嵐雄二
平市新川町一電話二六九番

大河内
平市搔籠小路
整形科醫院
電話五八八番

平病院 (平市元共濟病院跡)
院長 醫學博士 鈴木定藏
内兒科 院長 鈴木定藏
小兒科 院長 鈴木定藏
皮膚泌尿科 副院長 高橋俊幸
レントゲン科 院長 鈴木定藏
物理療法科
藥劑科 部長 吉本孝平
診療時間 毎日午前八時より午後九時まで
夜間診療に從事す(急患は此の限にあらず)

カバンと洋品類
新いわき新聞社
眞砂屋 (平市新通前) 電話五六

